



日本おもちゃ大賞
2012

募集要項

2012年3月22日



社団法人 日本玩具協会

良質で市場性のある玩具の開発促進と、メーカー各社の感性の切磋琢磨を目的に設立された「日本おもちゃ大賞」も、今回で第5回目を迎えました。

主催者である(社)日本玩具協会は、この「日本おもちゃ大賞」を起爆剤として玩具産業の活性化を促進し、日本中の、そして世界中の消費者にその年のおもちゃ大賞をアピールする事によって、玩具の素晴らしさをより理解していただける様に推進したいと考えています。

今回より、今までの日本おもちゃ大賞の大きな目的である「開発力への刺激」、「業界からの発信力の強化」という二つに加えて、新たに「消費者への価値創造」という目標を掲げ、これに応じた賞も新設してステップアップを図って参ります。是非、積極的にご参加ください。

日本おもちゃ大賞2012の目的

- 良質で市場性のある玩具開発を活性化する（開発力への刺激）。
- 玩具に対する消費者の評価と関心をより高めていく（業界からの発信力の強化）。
- 消費者の生活をより豊かにする「楽しさ」を追求していく（消費者への価値創造）。

これら三つの目的を果たすことによって、玩具業界全体の活性化を目指します。

過去受賞者の声

- ◎受賞を機に、店頭露出が圧倒的に増えた。
- ◎当社ホームページへのアクセス数が伸びた。
- ◎おもちゃショー会期中のメディア取材が増え、ブース自体の活性化にもつながった。
- ◎各カテゴリごとに大賞を設けていることで、向上心にもつながり、玩具業界や他社商品の勉強にもなった。等



【発表授賞式】おもちゃショー会期2日前の記者発表会にてメディアからの注目度も年々上昇。おもちゃショー会期中も、大賞にスポットを当てた取材が増加しています。



【受賞商品展示】おもちゃショー会場にて来場するバイヤーにとっても、その年の主力商品の動向把握に欠かせない存在となり、東京おもちゃショーの盛り上がり牽引しています。

2. 審査の流れについて

その年のおもちゃ業界を代表するにふさわしい商品を選出するため、3段階に渡って厳正なる審査を行います。

第1次審査 4月25日(水)・26日(木)

第2次審査 5月15日(火)

1次審査は見本市委員会及び流通各社から選出の「日本おもちゃ大賞小委員会」、2次審査は協会理事及び見本市委員会にて、応募商品を手に取り、動くものは実際に動かすなどして「玩具作りプロの目線」で審査の上、各部門5品程度まで厳選します。



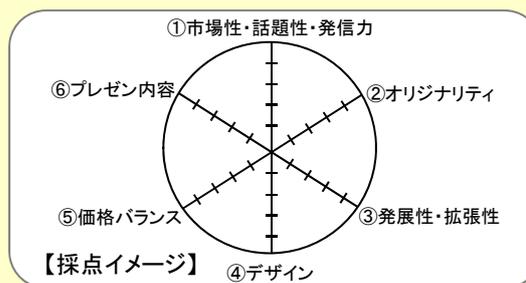
第3次審査 5月29日(火)

北原照久氏を委員長とし、百貨店・玩具専門店・雑誌社など各分野からのメンバーで構成される審査委員会によって、「売場、消費者に近い目線」から審査を行ない、各部門の大賞・優秀賞を決定いたします。

●3次審査では評価を数値化するため、下記6項目5段階評価の採点方式で審査します。

【3次審査判断基準】

- ① 市場性、話題性、発信力をもっているか
- ② オリジナリティ、独自のアイデアがあるか
- ③ (遊びの)発展性、拡張性が優れているか
- ④ デザインが優れているか
- ⑤ 価値と価格のバランスが適正か
- ⑥ 開発者のプレゼンテーションは適確か



【審査委員長】

北原照久 / (株)トイズ代表取締役

【審査副委員長】

伊藤博之 / (株)博品館代表取締役専務

【審査委員】

(予定・順不同)

百貨店 / (株)小田急百貨店、(株)高島屋、(株)東武百貨店

GMS / イオンリテール(株)、(株)イトーヨーカ堂

玩具専門店 / 日本トイズラス(株)、(有)ヤマシロヤ、(有)おもちゃのポニー

家電量販店 / 上新電機(株)、ヨドバシカメラ

玩具業界誌 / トイジャーナル、日本トイズサービス(株)

雑誌社 / 日経トレンドイ(日経BP社)、DIME(小学館)、Quanto(ネコ・パブリッシング)、モノマガジン(ワールド・フォト・プレス)、

ひよこクラブ(ベネッセコーポレーション)、赤すぐ(リクルート)

その他 / 葉佐商品研究所

**発表は、2012年6月12日(火)「東京おもちゃショー2012記者発表会(東京国際フォーラム)」
の中で行ないます。また、受賞商品はおもちゃショー会場内で展示・公開します。**

1社からの応募数に制限はありません。

- ・1つの商品は2部門まで応募できます(開発主旨が複数の部門に該当する場合に限る)。
- ・ただし共遊玩具部門への応募を含む場合は3部門まで応募できます。

●エデュケーショナル・トイ部門 / こどもの知育・教育に特に貢献する玩具

- 【評価ポイント】
- ・豊かな情操の発育、知識・知恵の発達、丈夫で健康な体作りに効果的に寄与することが期待できるか。
 - ・読み書きや音感、リズム感など、表現する力を育て、豊かな創造力の成育に寄与することが期待できるか。

●ボーイズ・トイ部門 / 主に男の子向けの優れた玩具

- 【評価ポイント】
- ・主に男の子が興味や関心を持っている事柄や夢、憧れを素材に、遊びを通して想像力や創造力、あるいはコミュニケーション力などを育むことができるかどうか。

●ガールズ・トイ部門 / 主に女の子向けの優れた玩具

- 【評価ポイント】
- ・主に女の子が興味や関心を持っている事柄や夢、憧れを素材に、遊びを通して想像力や創造力、あるいはコミュニケーション力などを育むことができるかどうか。

●キャラクター・トイ部門 / キャラクターを使用したものの中で特に優れた玩具

- 【評価ポイント】
- ・キャラクターを通して話題性、社会に向けての発信力を持っているか。
 - ・キャラクターの題材を的確に捉え、既存ユーザー層だけでなく新たな層にとっても魅力的な商品作りに結実しているか。

●イノベティブ・トイ部門 / 素材・技術的に優れたもの、新規性のある玩具

- 【評価ポイント】
- ・製品化するにあたっての仕様、素材、製造技術などにおいて、他に類のない工夫がされているか。
 - ・企画の着眼点からデザイン・設計・製造、流通にいたるすべての過程におけるどこかにおいて、他に類のない工夫がなされているか。

●ハイターゲット・トイ部門 / 大人が楽しめる玩具

- 【評価ポイント】
- ・使う(遊ぶ)者のイマジネーションを刺激し、与えられた楽しみ方だけでなく、自分から遊び方や楽しみ方を発展させ、広げて行けるような要素をもっているか。
 - ・コミュニケーションに寄与する、または癒しや豊かな時間を提供する工夫がなされているか。

●共遊玩具部門 / 障害がある子どももそうでない子どもも「共に遊ぶ」ことができるための、様々な配慮が施された玩具

- 【評価ポイント】
- ・「小さな凸をつける」など、視覚や聴覚に障害があっても他の子どもと変わらず楽しめる配慮がなされているか。
 - ・豊かな情操の発育、知識・知恵の発達、丈夫で健康な体作りに効果的に寄与することが期待ができるか。

※共遊玩具とは・・・

目や耳が不自由な子供たちもそうでない子供たちも、共に遊ぶことができるよう配慮されている玩具。
特別に作られたものではなく、より多くの子供たちが楽しく遊べる玩具のことです。



目の不自由な子供たちに配慮した玩具には
「盲導犬マーク」



耳の不自由な子供たちに配慮した玩具には
「うさぎマーク」

応募資格と対象品(以下の条件をすべて満たすもの)

- ①応募者は、東京おもちゃショー2012出展社であること(国内・海外企業は問いません)。
- ②対象品は現在市場に出ている玩具もしくは平成24年9月末日までに発売を予定している玩具で、過去に本大賞への応募を行なったことがないもの。
※試作段階の商品は、第1次審査までは審査対象とします。必ず第2次審査までに完成品をご用意ください。
- ③STマーク対象品にあつては、STマーク合格品であること。
発売予定のものについては、STマーク取得手続を行うものであること。
- ④知的財産権が第三者に属するものを使用する場合は、当該使用について適法な許諾を受けた作品であること。

応募方法・応募締切

応募1商品につき、添付の申込用紙1枚に必要事項を記載し商品に同梱の上、(社)日本玩具協会までお送りください。

※STマーク対象品の場合は、合格通知書のコピーも同梱してください。

※STマーク申請中の場合は申請受付番号を、今後申請予定のものについてはその旨を申込用紙にご記入ください。

【ご注意】

- ・応募の際は、商品と申込用紙以外の補足資料(企画書や販促DVDなど)を添付することはできません。
- ・申込用紙は審査時にA4サイズにて閲覧します。説明文や画像添付欄などは、情報量が多すぎると判読しにくくなりますのでご注意ください。
- ・電池で動作する商品には必ず電池を同梱していただきますようお願いいたします。

【送付先】 〒130-8611 東京都墨田区東駒形4-22-4
社団法人 日本玩具協会「日本おもちゃ大賞2012」係

【E-mail】 toyshow2012@toys.or.jp

【応募締切】 平成24年4月13日(金)必着

※応募商品は、東京おもちゃショー2012終了後にご返却いたします

授与物について

大賞(各部門1商品)には盾と表彰状及び副賞として30万円を授与いたします。

優秀賞(各部門4商品)には表彰状を授与いたします。

なお、全受賞品には「受賞マーク」を付与します。受賞マークは、商品パッケージや販促物に掲載することができます。

※使用時における配置やデザインについては(社)日本玩具協会の確認・承認が必要です。

【受賞マーク】



【マーク使用イメージ】



〈商品パッケージ〉



〈受賞社Webサイト〉

特別賞について

日本おもちゃ大賞では、商品カテゴリーや販売実績などに関わらず、社会現象を起こすような話題性を創出した商品があった場合などに、玩具業界への貢献を称えて贈られる「特別賞」を設定しています。

※話題性等を基に、前述7部門の全応募商品から選出いたしますので、応募受付はいたしません。

※受賞社には盾及び表彰状を授与いたします。

5. 「ヒット・セールス賞」の新設について

今回より大賞実施の目的に新たに加わった「消費者への価値創造」の観点から、ヒット商品、定番商品として国内の玩具市場をリードし、販売実績で玩具業界に貢献した商品に贈られるヒット・セールス賞を新設いたします。
(大賞との重複受賞はありません。)

新設

2011年度ヒット・セールス賞

／2011年度の国内玩具市場を牽引し、売場に大きく貢献した玩具

応募資格と対象品

- 対象品は平成23年4月1日～平成24年3月31日までの販売売上実績が、下記①②のどちらかに該当するもの。

①販売額(上代換算)3億円以上

②販売個数30万個以上

※国内での販売売上実績のみ対象です。

- その他の応募条件は前述7部門に準じる。

※但し応募制限の「1商品2部門まで」には含まれません(重複応募が可能です)。

応募方法・応募締切

応募1商品につき、添付の「2011年度ヒット・セールス賞」申込用紙1枚に必要事項を記載し、(社)日本玩具協会までお送りください。

【ご注意】

- ・応募の際は、申込用紙以外の補足資料(商品や企画書・販促DVDなど)を添付することはできません。
 - ・申込用紙は審査時にA4サイズにて閲覧します。
- 説明文や画像添付欄などは、情報量が多すぎると判読しにくくなりますのでご注意ください。

【送付先】	〒130-8611 東京都墨田区東駒形4-22-4 社団法人 日本玩具協会「日本おもちゃ大賞2012」係
【E-mail】	toyshow2012@toys.or.jp
【応募締切】	平成24年4月13日(金)必着

授与物について

受賞商品(1商品)には盾及び副賞30万円を授与いたします。